

時代環境変化の中で独自の道を切り開く、先進的企業の挑戦と特長ある現場に触れる

## 2015年度前期「異業種・独自企業研究会」

－ 日本の新成長戦略、今後日本の「技術開発」と「ものづくり経営」を考える －

と き・訪問見学先

講師とご講演テーマ

1

2015年  
08月24日(月)

5月15日より延期開催



J-TEC (愛知県蒲郡)

### 『富士フィルム第2の創業、再生医療への挑戦』

富士フィルム(株) 取締役常務執行役員 戸田 雄三氏  
再生医療イノベーションフォーラム会長

2006年10月、時代変化に対応するため社から写真を取り、基盤技術として保有する有機化学とフィルム技術を生かした新領域創出への事業改革を推進してきた同社は、今、戸田氏を中心に再生医療へ大きく舵を切りました。フィルム乳剤は20μmもの極薄の中に100種もの薬品が入る、肝臓細胞に匹敵する超精密製品で、このマイクロ場での反応制御技術を新医療分野で再生させるべく挑戦しています。



戸田 雄三氏

2

06月12日(金)



筑波工場 (茨城県稲敷郡)

### 『理想科学の今日に至る道程、今日のビジョン』

理想科学工業(株) 代表取締役社長 羽山 明氏

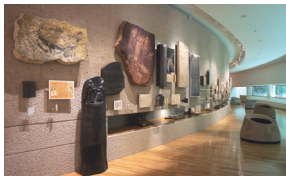
同社は孔版印刷機を主力製品として出発し、その一展開であった「プリントゴッコ」は一時代を画しました。「世界に類のないものを創る」をモットーに、今、高速カラープリンター「オルフィス」などでグローバル展開する中堅企業のオーナー社長から、大企業経営者とは一味違う、生き残りを掛けて独自の製品で世界に挑む、その経営の姿勢・努力に学びたいと思います。



羽山 明氏

3

07月06日(月)



印刷博物館 (東京都文京区小石川)

### 『文化への貢献を究極の目的とする、トッパンの先端映像技術開発』

凸版印刷(株) 常任監査役 前取締役副社長、高宮城 實明氏、他

同社は、印刷技術を通して長年培った高精度デジタル化技術、カラーマネジメント技術を基に、貴重な文化財をデジタルで捉え、先端映像技術(トッパンVR技術)による公開事業を進めています。現実には見られないものや新発見の事象をリアルに可視化、即時描画の対話型ライブ、多様な出力形態による臨場感・没入感の創出で、新たな文化財体験を開発・提供しています。



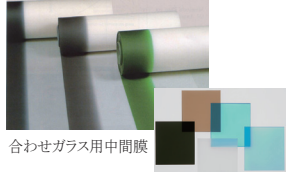
高宮城 實明氏



中村 直靖氏

4

07月29日(水)



合わせガラス用中間膜

滋賀水口工場 (滋賀県甲賀市)

### 『積水化学のプラスチックの高機能化とグローバル化/合せガラス用中間膜の開発』

積水化学工業(株) 取締役常務執行役員 加藤 敬太氏

同社は「住宅」「環境」「高機能プラスチック」の3領域でグローバル展開する挑戦的企業で、今回は世界に先駆けて実用化し、グローバル規模で多数の自動車メーカーに採用され、「大河内記念賞」を受賞した先端高分子材料「合せ硝子用中間膜」の開発の中心となった加藤氏から、その開発の経緯と今後同社の先端高分子材料開発へのご抱負を伺います。



加藤 敬太氏

5

09月11日(金)



九州指月(株) (福岡県嘉麻市)

### 『指月電機におけるものづくり経営革新』

(株)指月電機製作所 相談役・前代表取締役社長 梶川 泰彦氏

同社は薄膜フィルムコンデンサの草分けで、コンデンサ、電力機器など、パワーマネジメント機器・システムの開発にチャレンジし、同業各社が苦戦する中、在庫ゼロ・多品種少量生産、リードタイムの徹底短縮など、他社が真似できない経営をやってきました。その中心となってきたのが梶川泰彦氏。今日の日本のものづくり経営に極めて大きな示唆を与えてくれる事例です。



梶川 泰彦氏

6

10月08日(木)



掛川工場 (静岡県掛川市)

### 『楽器開発・製造における伝統と先端技術の融合』

ヤマハ(株) 上席執行役員 楽器・音響開発本部長 長谷川 豊氏  
執行役員 楽器・音響開発本部 楽器開発統括部長 伊藤 公保氏

ヤマハピアノ第1号が誕生したのは1900年。時代と共に音楽は変化し、音も楽器もその作り方も、技術の変化の影響を大きく受けてきました。今回は最新ピアノ工場の見学と併せ、アコースティック、先進デジタル技術を取り入れた楽器などをご披露願ひ、ミニコンサートを併せ持っていただいで、技術と文化、先進技術と匠の技など、今後の技術開発について考える機会といたします。



長谷川 豊氏



伊藤 公保氏

チ  
エ  
ア  
マ  
ン



東レ(株) 顧問、元代表取締役副社長 CTO  
東レバッテリーセパレータフィルム(株)  
相談役、前代表取締役会長  
田中千秋氏



(独) 国立科学博物館  
産業技術史資料情報センター長  
ものづくり日本大賞選考委員  
鈴木一義氏

毎回の基本スケジュール  
13:10~14:40 講演  
14:40~15:10 Q&A  
15:20~16:50 現場見学  
17:00~18:00 ライトパーティー

※ ご同業の場合、見学のご遠慮を頂く場合があります

新経営研究会

<http://www.shinkeiken.com>